

地域おこし協力隊って どんな人？



「名前は聞いたことはあるけれど、どんな制度で、どんな活動をしているの？」
そんな疑問にお答えするため、4月から「地域おこし協力隊」として三春町で
活動する後藤恭加がその内容について紹介します。

1 地域おこし協力隊とは？

都市地域から地方へ住民票を移し、地域ブランドの育成
や住民の支援など、地域活性化に向けた活動を行う国の制
度です。任期は1年から3年で、任期終了後の
定住や定着も期待されています。

総務省HP
地域おこし協力隊について



2 どんな活動をしているの？

活動内容は地域によってさまざまで、全国共通ではありません。

三春町では、町の活性化や未来への投資につながる活動
として、主に次の分野で隊員が活躍しています。

- 農業の振興（農業や特産品の振興支援）
- 移住・定住の推進
- 地域資源の魅力発信



3 私たちが三春町の地域おこし協力隊です

現在、三春町では2名の隊員がそれぞれの分野で奮闘中
です。

今後はそれぞれの活動現場についても密着していきます。

農業分野 武井 洋

東京都出身で、令和6年10月に地域おこし協力隊とし
て三春町に着任しました。

農業振興分野を担当し、町の畑
を活用した農作業や町民農園の管
理、農業イベントの運営・情報発
信に取り組んでいます。現在は複
数の作物を栽培しており、今後は
収穫体験などを通して農業に親し
んでもらえる機会づくりを目指し
ています。農業の魅力や楽しさを
多くの方に伝えていきたいと思
います。



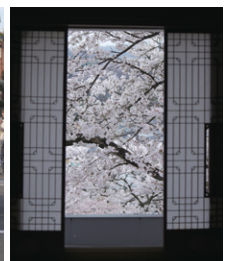
移住・定住 後藤 恭加

郡山市出身で、横浜市で2年間暮らした後、福島へ戻っ
てきました。

現在は三春町の地域おこし協力隊として、三春での暮ら
しや地域の魅力を発信しています。主な活動は、地域の日
常の情報発信のほか、各種イベントへの参加・撮影など
です。外から見た視点と地元出身者としての視点の両方を活
かしながら、「三春が好き。」と思ってもらえる魅力を届けて
いきます。



※八幡町祭礼：後藤撮影



※紫雲閣：後藤撮影

4 三春町での役割とこれからの活動



移住してきたからこそ見える三春の魅力。
次回からは隊員たちが、それぞれの得意
分野を活かし、日々どのような活動を行っ
ているのかを、活動報告を交えながら「三
春のここが素敵!」「ここが心地よい!」
だから三春が好き。と言っていただけのそ
んな三春の魅力を紹介していきます。

また、地域おこし協力隊について気にな
ることや、特集で取り上げてほしい内容は
ありませんか？
《地域でこんなことを一緒にやってみたい》
など、皆さんからのご質問やご意見をお待
ちしています！

地域おこし
協力隊
アンケート

